
福島県 平成30年度予算 (ロボット関係) の概要について

福島県商工労働部
ロボット産業推進室

平成30年5月22日

内容に関するお問い合わせは・・・

福島県ロボット産業推進室 robot@pref.fukushima.lg.jp



1 ロボット分野 平成30年度予算の概要

研究開発
拠点整備

普及・啓発
人材育成

ネットワー
クの形成

研究開発
技術支援

現場導入
支援

取引拡大
量産支援

情報発信

ロボットテストフィールド整備等事業 【6,725,784千円】

物流・インフラ点検・災害対応などに使用される陸海空のフィールドロボットを対象としたロボットテストフィールドとロボット分野の先進的な共同研究を行う国際産学官共同利用施設を整備する。
○場所 南相馬市(一部附帯施設 浪江町) 約50ha
○時期 平成30年度以降順次開所予定



福島浜通りロボット実証区域

ロボット・ドローンに関連した事業に取り組む企業、大学、研究機関などの希望に応じ、県内の橋梁、ダム、河川、山野などにおける実証試験や操縦訓練の実施に向け調整・支援を行う。
○指定エリア 9か所(3市町)
○延べ実施件数 116件(H27.4.1~H30.3月末日現在)



(再)成長産業等人材育成事業

【4,266千円】

(再)ふくしま地域創生人材育成事業

【96,116千円】

テクノアカデミーにおいてロボット関連産業等に対応した人材育成を行うとともに、ロボット産業などの成長産業やものづくり分野を対象に、産学官連携による地域ニーズに対応した人材育成に取り組む。

ロボット関連産業基盤強化事業【105,283千円】

県内に本社、研究・生産拠点が所在する企業に対し、ロボットの要素技術の開発や実証を行う経費の一部を補助する。
○補助率 中小企業 事業費(上限1,000万円)の3/4以内
大企業 事業費(上限1,000万円)の2/3以内
※平成30年度においては、企業ニーズの高まりに応じ採択数増

(新)産学連携ロボット研究開発支援事業

【217,178千円】

産学連携による技術開発を促進するため、ふくしまロボット産業推進協議会と連動し、県内ロボット関連企業と共同研究を行う大学に対し最大3年間の補助(定額)を行う。

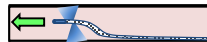


- 会津大学枠
- 公募枠

フィールドロボット研究開発事業【12,133千円】

ハイテクプラザにおいて配管内洗浄ロボットの開発を行う。

配管洗浄イメージ



(新)自律走行用自己位置推定システム開発事業

【10,007千円】

ハイテクプラザにおいて、GPSと各種センサを組み合わせた屋外自律走行ロボット用自己位置推定システムの開発・検証を行い、県内企業等に研究成果の普及・移転を図る。

(再)地域復興実用化開発等促進事業

【6,970,026千円】

イノベーション・コースト構想の重点分野について、浜通り地域の企業との連携等による地域振興に資する実用化開発等の経費の一部を補助する。
○補助率 大企業1/2、中小企業2/3
○対象分野 廃炉、ロボット、エネルギー、環境、農林水産業等

県産ロボット導入支援事業【37,736千円】

県内企業等において開発・製造されたロボットの取引拡大を支援するため、当該ロボットの導入経費の一部を補助する。
○補助対象 県内で製造・開発され、かつ、県内での活用を目的としたロボット
○用途 災害対応、廃炉・除染、インフラ点検、無人航空機、教育ロボット、装着型ロボットなど
○補助率 1/2以内

ロボットフェスタふくしま開催事業

【32,537千円】

平成27年度から4回目となる「ロボットフェスタふくしま」を開催する。
○期日 11月22日(木)、23日(祝)
○場所 ビッグパレットふくしま
○内容
・実用化ロボットの展示、実演、商談
・各種セミナー、体験イベント
※航空宇宙フェスタとの同時開催
○平成29年度実績
・来場者数 8,400名
・出展者数 74社・団体、100小間



ふくしまロボット産業推進協議会事業

【37,637千円】

産学官連携の下、会員相互交流の活性化と技術基盤強化に取り組み、ロボット関連産業の集積と取引の拡大を図る。
○セミナー開催等の分科会活動
・廃炉・災害対応ロボット研究会
・ドローン活用検討会
・医療・生活支援ロボット検討会
・ロボット部材開発検討会
・ロボット・ソフトウェア検討会
○コーディネーターによる受注支援
○会員メルマガによる情報提供



2 ロボット・航空宇宙フェスタふくしま2018の開催

- 開催日時：2018年11月22日(木)・23日(金・祝)
- 開催会場：ビッグパレットふくしま
- 構成：1日目：商談を主とした展示
2日目：商談＋一般向けの展示

○出展分野：①ロボット本体・システム

災害対応／廃炉／医療・生活支援／
ドローン／コミュニケーション／ファクトリー／
農林水産／教育／測量・点検

②要素技術及び関連素材・部材供給

素材・部材系／ソフトウェア等

③ロボット・ドローン関連サービス

《2017年実績》

- 出展者数：県内外74事業者・団体、100小間
- 同時開催：航空宇宙フェスタふくしま2017
- 来場者数：8,400人
(初日：1,800人、2日目：6,600人)



ロボットと航空宇宙に関連する製品・技術が福島に集結!

ロボット・航空宇宙フェスタふくしま2017

2017 11.22 (水) 10:00～17:00
11.23 (木祝) 10:00～16:00

会場:ビッグパレットふくしま 福島県郡山市南2-52 TEL.024-947-8010

ロボットに関する問い合わせ先 福島県農工労働部 ロボット産業推進室 TEL.024-521-8568
航空宇宙に関する問い合わせ先 福島県農工労働部 企業立地課 TEL.024-521-7280

《出展者データベース》はこちら
<http://www.robotfesta-fukushima.jp/>
ロボットフェスタふくしま 検索

ご来場を心よりお待ちしております!

ビジネス向け展示ブース

ロボットフェスタふくしま2017 74社・団体 100ブース
航空宇宙フェスタふくしま2017 44社・団体 76ブース

11.22(水)・23(木) 両日開催

- ロボット関連 出展対象・展示内容
 - ロボット本体ならびにシステム
災害対応／廃炉／医療・生活支援／ドローン／コミュニケーション／ファクトリー／農林水産／教育／測量・点検
 - 要素技術および関連素材・部材供給
要素技術(アクチュエーター・センサー・ソフトウェア等) 素材(CFRP・チタン等) 部材(ネジ・ハーネス・モーター等)
 - ロボット・ドローン関連サービス
- 航空宇宙 出展対象・展示内容
 - JAXA特別展/航空宇宙関連産業に関わる企業・大学等研究機関・団体等

11.22(水) 開催

- ロボット関連
 - ロボット関連 NEDO セッション 最新ロボット技術セミナー 出展者プレゼンテーション
- 一般向けブース
 - ロボコン(BRAG3C)予選
 - シェアリング(ロボットコンテスト)
 - 富士ソフト(ロボット組立/展開機構工作教室)
 - ドローン女子ドローン体験キッズコーナー
 - その他ロボット・ドローンの体験・工作教室

航空宇宙関連

- JAXAによる講演 「実体は身近な宇宙開発 ～宇宙は常に進化している～」

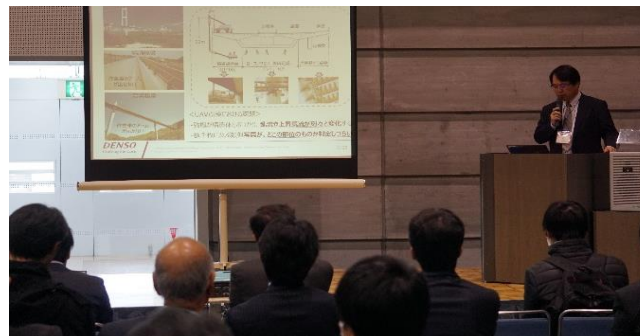
11.23(木) 開催

- ロボット関連
 - ロボットクリエイター高橋智隆先生講演会
- 航空宇宙関連
 - ANAによる講演 「ANAの新しい挑戦! ドローン・宇宙・アバター!!」

～ふくしまで宇宙ビジネスを語るらう～ JAXAタウンミーティング



フェスタ会場



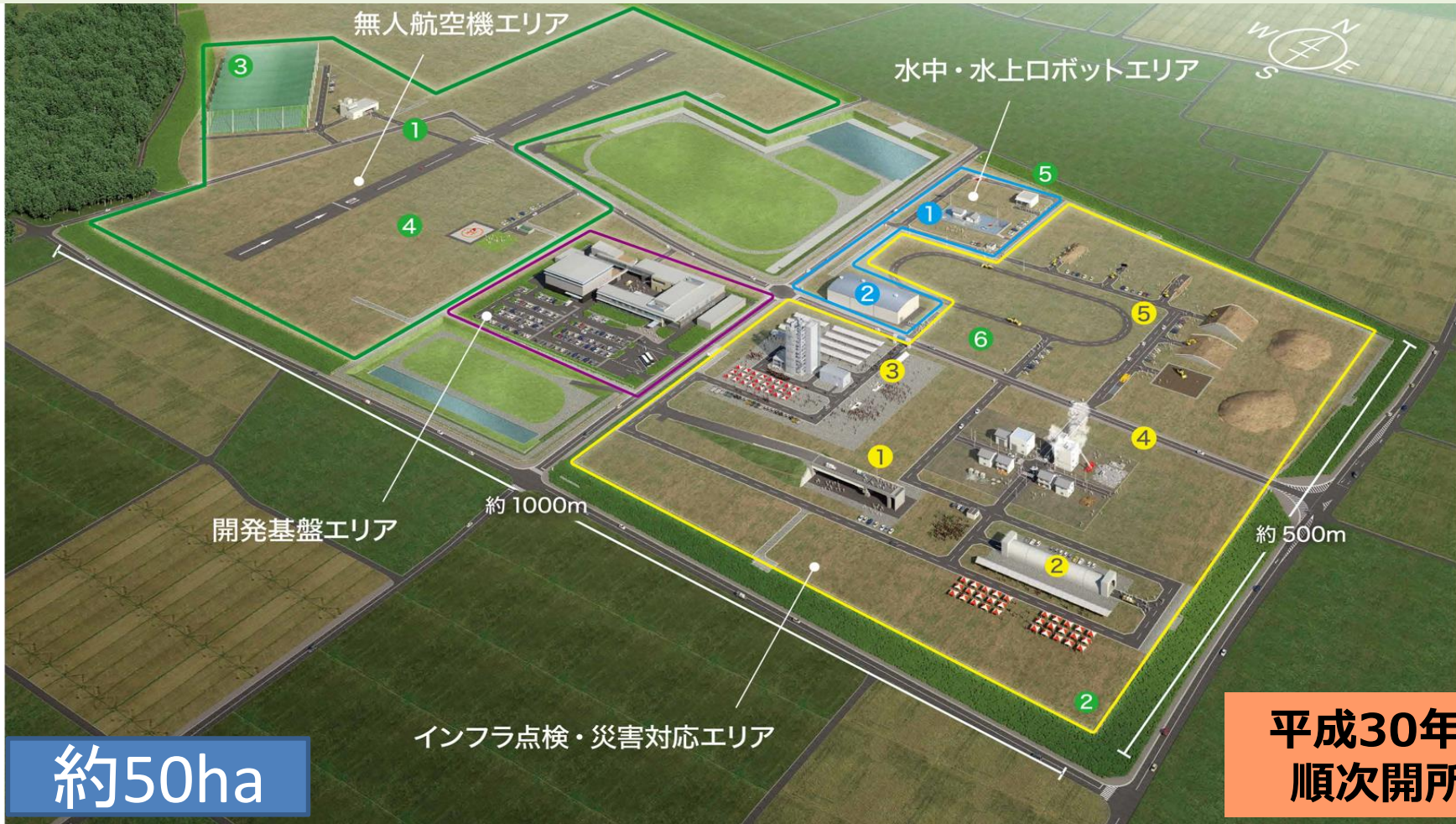
出展者プレゼンテーション



最新ロボット技術セミナー

3 福島ロボットテストフィールドの整備

- ドローン、点検ロボット、災害対応ロボットなど「陸・海・空のフィールドロボット」を対象に、4エリア15施設からなる研究開発・訓練拠点を**H30年度以降に順次開所**。
- 屋外環境を再現できる試験場、基礎研究・長期滞在できる研究棟を併設。



- ① 滑走路・滑走路付格納庫 ② 広域飛行区域・通信塔 ③ 緩衝ネット付飛行場 ④ ヘリポート ⑤ 連続稼働耐久試験棟 ⑥ 風洞棟
① 試験用橋梁 ② 試験用トンネル ③ 試験用プラント ④ 市街地フィールド ⑤ 瓦礫・土砂崩落フィールド ① 水没市街地フィールド ② 屋内水槽試験棟

福島ロボットテストフィールド各施設の開所見込時期

エリア (主な施設数)	2018年度 (平成30年度)				2019年度 (平成31年度)			
	第1 四半期 (4月～6月)	第2 四半期 (7月～9月)	第3 四半期 (10月～12月)	第4 四半期 (1月～3月)	第1 四半期 (4月～6月)	第2 四半期 (7月～9月)	第3 四半期 (10月～12月)	第4 四半期 (1月～3月)
無人航空機 エリア (7施設)		②広域飛行 区域・ 通信塔 (7月開所 予定)		④ヘリポート	①滑走路 (南相馬市)		①滑走路 付属格納庫 (南相馬市) ③緩衝ネット 付飛行場 ⑤連続稼働 耐久試験棟	⑥風洞棟 ⑦滑走路・ 滑走路 付属格納庫 (浪江町)
インフラ点検 ・災害対応 エリア (5施設)			③試験用 プラント			⑤瓦礫・ 土砂崩落 フィールド	②試験用 トンネル	①試験用 橋梁 ④市街地 フィールド
水中・水上 ロボット エリア (2施設)								①水没市街地 フィールド ②屋内水槽 試験棟
開発基盤 エリア (1施設)						①研究棟		

※ 開所予定時期は、設計や工事の進捗状況に応じて、変更になる場合があります。

4 産学連携ロボット研究開発支援事業費補助金(公募枠)

福島県では、ロボット関連産業の集積に向けて、**県内大学・高等専門学校と県内企業によるロボット関連技術の共同研究に係る事業費を補助**する制度を平成30年度より開始します。

現在、平成30年度補助事業の公募を行っておりますので、お知らせします。

【 募集期間 平成30年5月14日(月)～6月11日(月) 】

補助対象者 **県内企業とロボット関連技術の「共同研究」を行う県内大学又は高等専門学校が対象です。**

補助対象事業 次の2つの条件を満たす事業を対象とします。

- ①ロボット関連技術の研究・開発事業
※ロボットの研究開発又は要素技術(センサ、知能・制御系、駆動・構造系、その他)の研究開発であること
- ②県内大学・高等専門学校と県内企業との「共同研究」であり、かつ、県内企業への波及効果が見込まれる事業

補助限度額及び補助率 **補助対象経費上限額2,000万円について、10/10(最大2,000万円)を補助**
※審査会での審査結果により減額の上で採択となる可能性あり

補助対象経費 ①謝金 ②旅費 ③事務等経費 ④消耗品費 ⑤機械装置費 ⑥外注費
⑦直接人件費 ⑧委託費 ⑨その他

補助対象期間 交付決定日から平成31年3月末日まで
※毎年度研究開発状況を評価し、継続が認められる場合は**最大3年間**(各年度の補助上限2,000万円)**継続可能**

内容に関するお問い合わせは・・・

福島県ロボット産業推進室 電話:024-521-8568

E-mail:robot@pref.fukushima.lg.jp